

発行責任者 理事長 恩田初男
〒374-0057
群馬県館林市北成島町1829-5
TEL. 0276(70)1326
FAX. 0276(70)1327
メール npootagaisama@rhythm.ocn.ne.jp
ホームページ http://otagaisamaegao.net/

「お互いさま」だより

理念

「人とのつながりを大切にした福祉活動で、誰もが笑顔で心豊かに生活できる地域社会を目指します。」

指針

1. 地域の人から頼られる介護福祉サービスを提供するために成長する。
2. 地域の人との交流を深め当法人の専門性や資源を地域に提供する。
3. 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

~~~~~H28年度取り組みの重点~~~~~

- ① 介護職員の処遇改善加算Ⅰを取得するために、キャリアパス要件を整備する。
- ② コミュニティーカフェ運営検討及び運営開始
・運営検討会を立ち上げさまざまな団体等の協力を得ながら運営開始する。



平成二十八年度をふりかえる 法人目標と今後の展望

少しずつ春を感じる時期となりました。日頃よりお互いさまネットワークの活動にご協力、ご理解ありがとうございます。

当法人では、平成二十八年度目標として、二項目を掲げて進んできました。一つ目は介護保険での「介護職員処遇改善加算Ⅰを取得するためにキャリアパス要件を整備する」ことです。介護職員の給与水準が一般企業より低いことは周知のとおりです。十分ではありませんが介護保険では処遇改善加算金が設けられ、これによって介護職員の給与増加を図っています。

当法人では、段階的に金額が増加する加算金の中で最高位の「処遇改善加算Ⅰ」の条件を満たすために、今年度一年をかけて研修計画・職位・職責・就業規則・賃金規定などの再整備を行いました。いよいよ、平成二十九年四月から加算が可能となる予定です。これにより職員給与の増加が可能となり、利用者に対し一層良い介護・支援が出来ると思います。

二つ目は、コミュニティーカフェの開設です。平成二十六年六月には建物完成していましたが、二十七年中のオープンができませんでしたので、今年度運営開始の目標はぜひとも課題でした。

平成二十八年八月にようやく第一回運営検討会を開催しました。近くに住まいの皆さまにお声をかけさせていただき、館林市役所や東毛光生園包括支援センターからも協力を得て準備が進められました。名称を決め、理念を考え、営業形態やメニュー、スタッフの心得など、さまざまなことを決定して十二月十二日にオープンできました。現在十五名のボランティアスタッフで運営しています。スタッフに関してはこれから随時募集していきます。今後は、ここ「お互いさまカフェだんだん」でイベントを行ったり、館林の市民活動グループを紹介し交流するスペースとし、理念「こころゆたかな生活を支える 出会いと情報のかけ橋」に近づけるよう進めていきます。

NPO法人お互いさまネットワーク

理事長 恩田 初男

訪問介護の喜楽

この3月で「訪問介護の喜楽」は、事業を開始して以来5年が経ちました。これまで関わりを持たせていただいた利用者さんは97名です。

緊張しながらの新しい出会い。状態の変化で施設入所されたり、入院されたり、亡くなられてしまったり・いろいろな理由でのサービス終了。

その間、利用さんに安心して在宅生活を続けていただけるよう、信頼していただけるようサービスを行ってきました。喜楽のヘルパーさんに来てもらって良かったという言葉が頂くと、この仕事の難しさに悩む日々も報われたと感じます。これからも、「私たちは『笑顔』『安心』『生きる気力』を届けます」の理念のもと、10人のヘルパー全員で頑張っていきたいと思えます。 飯島 和栄

ケアプラン介護相談の喜楽

~~~ケアマネジャーの仕事~~~

昨日、近所の駐在さんから連絡がありました。「独居訪問したらデイに行きたいと話があった。私ではわからないので、一緒に説明してほしい」と。また、診療所からの電話で、物忘れがある方と一緒に先生の話をして欲しいという依頼が舞い込むこともあります。利用者様宅には毎月訪問し日頃の様子を伺っていますが、上記のように身内以外の方からの情報によって動く場合もあります。

一昔前の近所付き合いのように隣人を気にかけてくれる人が多くなっていて、うれしいことだと思います。これからも、身内以外の人々とも関わりながら介護相談をしていけたらいいかと思っております。 陶山 典子

## お互いさまカフェ

# だんだん

住民主体の市民活動を行っている団体にお声かけしながら情報交流を進めます。

ここ、「だんだん」に来れば、各団体の情報が見えるように整備してまいります。

## よってこ松沼

☎(71) 7000

日常の安心した暮らしがちょっとした揺らいだとき解決できる方法を紹介しています。ご相談ください。

五年目に入った地域の居場所「よってこ」

月・火・木・金に 美味しい手作りランチを用意してお待ちしています。一日平均10名様以上のご利用があります。

書に親しみ会 毎週火曜日 午後一時半から

## 支え合い活動

- ◎ しばらく実家の墓参りに行ってないけど、今どうなっているのか心配。
- ◎ (施設に入って以来)家が空き家になっている。どうなっているのか心配・・・行ってみたい。
- ◎ 一緒にラーメンを食べに行ってほしい。
- ◎ このまま家で暮らしていけるといいけど、ご近所の人が無くなって寂しい。
- ◎ 子どもたちには、出来るだけ世話にならずにいたい。
- ◎ あと10歳若かったら、協力会員になって活動したかった。

等々、日々接する利用者さんから吐露される希望願望・実情はとてもリアルです。可能な限り、その手助けが出来るよう、寄り添いながら支援をしたいと思えます。

お互いさまカフェ だんだんは、心ゆたかな生活を支える 出会いと情報のかけ橋です。

**月・火・水・木・金** オープンしてます!  
(土・日・時間外の貸切可能です。ご相談ください。)

**5月からの営業時間 10:30~16:00**

今後は、だんだん自主企画のほか持ち込み企画も検討。認知症カフェ・ママ友オープントーク・音楽ライブ etc. さまざまなイベントを楽しんでいきましょう!!



## 喜楽のくらし

～ 日々是好日 ～

- ・裏の畑にほうれん草の種を蒔きました。小さな芽が出ています。乾いた日には水やりをしたり、みんなが楽しみにかわいい芽を眺めています。さ～て・・・今度は・・・ジャガイモを植えるぞ～～！！
- ・まねきねこ（カラオケ）へ行ってきました。「朱鷺」からのおとりよせ おいしい弁当を頬張りながら懐かしいメロディーに感無量でした。



喜楽・喜楽IIの職員が事業所対抗通報消火競技大会にお互いさまネットワークを代表して出場しました。



## 喜楽IIのくらし

～ 日々是好日 ～

グループホームは、できるだけおうちで暮らしていたかのように日々を過ごせるようにケアをしております。

時には職員と一緒に買い物に出かけたり、プランターに花や野菜を栽培したり、調理や配膳にもできる事は参加していただいております。そんな日常に外食があったりもします。趣味や以前に興味のあったことを思い出して継続することも大切な日々の暮らしです。お隣の喜楽から遊びに来てくださって利用者さん同士で将棋をしたり、大正琴を演奏したりもします。

今回の外食は「道頓堀」でお好み焼き。美味しかったよ！



家族会でレストランへ新年会です



## 多機能ケアの喜楽

ここが あなたの もう一つの家庭 になれたらいいな・・・



「多機能ケアの喜楽」職員2名が成人式を迎えました。利用者様はいつもと雰囲気が違う職員を見て誰だか分からなかった様です。「キレイよ～♪」と涙を流し喜んで下さった利用者様もいました。「自分にもこんな時代があった…」と昔話に華が咲いていました。



日々の暮らしの中に 笑顔がこぼれて・・・

職員の子供も食器片付けのお手伝い。利用者様は優しいジイジの顔になっていました。



## 初詣

### 家族の集い

in 足利フラワーパーク



毎年恒例の初詣



今回の家族の集いは、ご家族と一緒にの外出と職員との交流を兼ねて、足利フラワーパークで行われました。散策と昼食を楽しみながら、デイやご自宅での様子をお互いに知りあうことが出来ました。そんな中で利用者さんがご家族に大事にされている様子を見させていただきました。おみやげと一緒に選んだり、写真を撮ったり、楽しい時間を過ごしました。行事にかかわる保険のことなどいろいろと準備をすることもありましたが、家族の方から「外出出来て良い思い出になったよ」と言われた時は、「やってよかった」とうれしく思い、また頑張ろうと思えました。

今年も四日に出かけることが出来ました。やっとのことで尾曳神社の社殿に着くと、目を閉じ「何事もなげすこせませすなごつ」と小さな声でお願いする・・・可愛い九十二歳でした。



デイサービスセンター 喜楽